みんなで描く まちなかの未来予想図

市は現在、中心市街地（まちなか）を盛り上げようとさまざまな取り組みを始めています。
今回の「ほっとTタイム」では、連雀町でカフェを経営する小板橋浩一さんと、高崎駅西口周辺で働く須賀奈水子さんと矢田実里さんに出席してもらい、「まちなかをさらに盛り上げていくにはどうしたらいいのか」をテーマに、まちなかの現状や魅力、今後について話していただきました。

市長　春らしい穏やかな陽気ですね。今日みたいな日は、オープンカフェだと開放感があっていいですね。

須賀　本当。気持ちいいですね。

矢田　最近はペットを連れた人も多いので、オープンカフェなら気兼ねなく利用できますね。

須賀　こういうお店がもっと増えて、表参道みたいになっていけばいいですね。朝から開いているとか、ここは食事の量が多いとか、いろんな特色が出せると思います。朝からビールが飲めるところがあってもいいと思います（笑）。

市長　まちなかに人を集め元気にすることは、日本中の地方都市がずっと課題にしてきたことです。でも、なかなかいい手段がない。そのために「まずなんでもやってみよう」と。高崎商工会議所で先頭に立っていただいて今年度から本格的に始めたのが「高カフェ」と「高チャリ」です。小板橋さんのお店は高カフェに参加していますが、お客さんの反応はどうですか？

小板橋　通行人からの視線が気になるというのがあるのかもしれません。でも継続してやっていけば、恥ずかしさも薄れてもっと広まっていくんじゃないかと思います。

市長　オープンカフェに座っているお客の数が多いのは、それだけで町の雰囲気をよくするんですよ。

まちなかの昔と今

小板橋　私は今年で40歳になりますが、若いころのメインストリートといったら、ここ慈光通りなんです。

須賀　私たちが高校生のころは、駅からスズランまで歩くだけで面白かったですよ。本庄からも学生が来ていましたし。

市長　そうですね。もともと慈光通りはかっこいい通りだったんですよ。

小板橋　この店を始めたのは4年前です。「慈光通りを盛り上げていかないと、高崎の中心市街地の活性化にならないのではないか」と思ったのがこの場所を選んだ理由の1つなんです。

矢田　実里　さん
須賀さんとは高校の同級生。まちなかは主に買い物で利用している。新保町在住。

市長　実際に商売を始めてみて、慈光通りの印象はどうでしたか？

小板橋　全然違いましたね。昔はもっと人でにぎわっていました。

市長　最近でも音楽のストリートイベントなどをしていて、特色を出しているでしょう？また一皮むけ始めた感じがしますよね。

矢田　私と須賀さんもよくまちなかのお店に食事に行ったり、飲みに行ったりしていますが、3、4年くらい前までは空き店舗が多かったんですよね。でも、最近は新しい飲食店が増えてきたと思います。

市長　市役所のデータでは、新規の飲食店の開業件数が5割も増えてきている。今まで高崎になかったようなトレンディな店もありますよね。

小板橋　ここのところ少し高崎が元気になってきていると思うんです。私たちの仲間でも「出店したい」ですとか「次のお店を出したい」という話が以前より出るようになってきました。

人のにぎわいがまちの元気に

市長　小板橋さんのお店は、昨年の「キングオブパスタ」で2位だったそうですね。このイベントは若い人たちがやって、ここまで有名にしたのは素晴らしいことだと思います。まちなかでやってもらえれば、もっと盛り上がりますよね。道路の使用許可などは市が応援しますよ。ほかにも田町にある屋台村のような挑戦がどんどん増えるといいなと思っているんです。

小板橋　店の経営者からすれば、まちに人がいること自体がすごくプラスなんです。高崎まつりとか、すごい人がいるじゃないですか。それがわくわくするんです。その雰囲気を作り出すことで、私たちも士気が上がって「じゃあ、次はこうしてみよう」「今度ここは協力するよ」と、どんどんプラス思考になっていくんです。

富岡　賢治　市長
高崎のまちなかをもっと元気にするため、さまざまな取り組みを行っている。

市長　まちを面白くするには、店に魅力があって、たくさんの人が集まるようにすることも大事ですね。市は今年度から店舗をリニューアルするときにかかる費用の2分の1を助成する制度を始めます。若い経営者が高崎に店を開くときに、借金の利息などを市が5年間面倒を見るというものです。

須賀　それは素晴らしいですね！

市長　空き家を直して利用したりとか、少しでも開業する手助けをしようと。そして若い経営者が志をしっかり持って「よーし！」というチャレンジ意欲を持ってもらいたいですね。

小板橋　そういった制度があるとことは、わたしたち経営する側にとってはすごくありがたいですね。

市長　新しいことに挑戦するのは大変ですが、ガッツを持って頑張っていってほしいと思います。みんなでまちなかを元気にしていきましょう。本日はありがとうございました。

三人　ありがとうございました。

小板橋　浩一　さん
連雀町でレストランカフェ「カーロ」を経営している。倉賀野町在住。

須賀　奈水子　さん
高崎駅西口の飲食店に勤務。高崎の魅力をブログで発信している。上佐野町在住。